

## 北薩感染症情報

2024年第13週(3月25日~3月31日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール [kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp)

## 川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値		前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	192	173	24.71	↓	○	46	86	17.20	↗	—	
	COVID-19	—	—	—	31	29	4.14	↓	—	22	26	5.20	↗	—	
小児科定点	RS	—	—	—	3	1	0.25	↓	—	—	3	1.00	↗	—	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	33	25	6.25	↓	◎	15	16	5.33	↗	◎	
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	6	8	2.00	↗	—	15	19	6.33	↗	◎	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	29	26	6.50	↓	—	12	16	5.33	↗	—	
	水痘	2.0	1.0	1.0	2	1	0.25	↓	—	—	—	—	→	—	
	手足口病	5.0	2.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	突発性発疹	—	—	—	—	—	—	→	—	—	1	0.33	↗	—	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—		
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	/	/	/	→	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	4	3	3.00	↓	—	/	/	/	→	/	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	指定医療機関からの インフルエンザ入院報告	—	—	—	—	—	/	→	—	1	—	/	↓	—	
	指定医療機関からの COVID-19入院報告	—	—	—	2	3	/	↗	—	—	1	/	↗	—	
	報告数合計	—	—	—	302	269	/	↓	/	111	168	/	↗	/	

## &lt;注意報・警報レベル&gt;

- ・川薩保健所管内 咽頭結膜熱(警報レベル), インフルエンザ(注意報レベル)
- ・出水保健所管内 咽頭結膜熱(警報レベル), A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(警報レベル), インフルエンザ(注意報レベル)

## &lt;全数報告&gt;

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 侵袭性インフルエンザ菌感染症1件

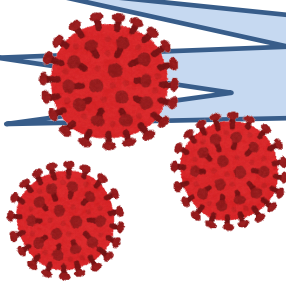
## &lt;インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等&gt;

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし


定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				4W	5W	6W	7W	8W	9W	10W	11W	12W	13W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	8.71	11.00	9.86	8.57	9.00	6.43	15.86	18.57	27.43	24.71
	COVID-19	—	—	22.86	34.71	18.00	14.86	10.43	10.00	11.43	8.71	4.43	4.14
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	0.50	—	0.25	—	0.25	0.25	0.25	0.75	0.25
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	7.50	11.50	13.25	10.25	10.25	9.00	6.50	7.00	8.25	6.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	4.75	3.25	3.00	3.25	4.50	2.00	2.75	1.25	1.50	2.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	7.75	10.00	9.00	8.75	4.50	3.75	8.50	11.25	7.25	6.50
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	0.25	0.50	0.25
	手足口病	5.00/2.00	—	1.25	1.75	0.50	—	0.25	—	0.25	0.25	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.25	0.50	—	0.50	0.50	1.00	—	0.75	—	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	7.00	6.00	6.00	5.00	8.00	6.00	7.00	4.00	4.00	3.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				4W	5W	6W	7W	8W	9W	10W	11W	12W	13W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	7.20	15.00	17.20	12.80	10.20	11.60	14.00	9.60	9.20	17.20
	COVID-19	—	—	18.60	25.40	12.20	10.20	4.20	3.40	4.80	4.20	4.40	5.20
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	1.33	—	0.33	—	—	0.33	0.33	—	1.00
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	10.00	10.00	6.33	7.00	2.33	4.67	4.67	8.67	5.00	5.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	7.33	10.67	4.67	6.67	8.33	5.67	4.00	8.00	5.00	6.33
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	7.00	8.67	4.00	4.00	5.33	5.00	6.33	5.00	4.00	5.33
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	0.33	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	0.33	—	0.67	—	—	—	—	—	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.33	—	—	—	—	—	—	0.33	—	0.33
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	0.33	—	—	—	—	—	—	—
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

★第13週に関しては川薩地域において流行性角結膜炎の報告数が減少しました。他には警報や注意報が解除される感染症はなく、川薩では咽頭結膜熱の警報とインフルエンザの注意報、出水では咽頭結膜熱とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の警報が引き続き発令中です。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等はありませんでした。新年度が始まり、環境が変わった方も多いかと思います。気づかぬうちに身体や心に負担がかかっている可能性がありますので、最初のうちは無理をせず、帰宅後は入浴やストレッチなどリラックスできるようなことをみつけ、免疫力を低下させないようにしましょう。



新型コロナウイルス感染症における  
制度が4月から少し変わります！



・エアロゾル感染  
・飛沫感染  
・接触感染

## 新型コロナウイルス感染症とは...？

コロナウイルスの一つである、新型コロナウイルス(SARS-CoV2)による感染症です。ウイルスを含む飛沫やエアロゾルを吸入するか、感染者の目や鼻、口に直接接触することで感染します。潜伏期は2～7日とされ、主な症状は発熱、咳、全身倦怠感です。頭痛や下痢、嗅覚・味覚症状を呈する場合があります。ご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすいと言われています。  
※コロナウイルス...一般的な風邪、SARS、MARSの原因となるウイルスも含まれています。

### ●治療費

一部公費で負担をしておりましたが、医療費の自己負担額に応じた通常の窓口負担(公費負担なし)になります。

### ●ワクチン

全額公費負担でのワクチン接種は終了になります。希望者については自費にて接種可能です。

※65歳以上の方及び60～64歳で対象となる方に対しては自治体による定期接種が行われます。

### ●受診医療機関

外来対応医療機関の指定などの仕組みは終了いたします。一般医療機関でも診てもらえるよう、体制を整えていただいています。

### ～既に終了しているもの～

- ・自宅療養証明書発行
- ・物資のお届け
- ・濃厚接触者特定
- ・SpO<sub>2</sub>測定器の貸し出し
- ・ホテルや交通手段などの手配
- ・保健所による入院調整や健康観察
- ・感染者の全数把握



コロナ陽性になったら、すぐに**学校や園、職場に報告**しましょう。  
そして指示通りに動いてください。



休日や夜間のお子様の症状にどのように対処すべきか、病院を受診した方がいいのか等、判断に困る場合は、  
『#8000』をプッシュしましょう。  
小児科医師や看護師から、アドバイスを受ける事ができます。

# 新型コロナウイルス感染症 令和6年4月からの 治療薬の費用について



治療薬：経口薬（ラゲプリオ、パキロビッド、ソコバ）、点滴薬（ベクルリー）

3月31日まで

治療薬の薬剤費のうち、上限額を超える部分を公費で負担

【上限額】

3割負担の方	2割負担の方	1割負担の方
9,000円	6,000円	3,000円

※各治療薬共通

4月1日から

- 通常の医療体制に移行し、公費負担は終了します
- 医療費の自己負担割合に応じた、通常の窓口負担になります

医療保険において、毎月の窓口負担(治療薬の費用を含む)について高額療養費制度が設けられており、所得に応じた限度額以上の自己負担は生じません

※ 治療薬は、医師が必要と判断した方に使用されます。

※ 高額療養費制度は、家計に対する医療費の自己負担が重くならないよう、医療機関や薬局の窓口で支払う医療費が1か月(暦月:1日から末日まで)で上限額を超えた場合、その超えた額を支給する制度です。詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。

【高額療養費制度について】



インフルエンザの報告数が  
再び増加中です！！

・飛沫感染  
・接触感染

## インフルエンザの注意報が出されました！

インフルエンザは普通の風邪症状に加え、38℃の熱、頭痛、関節痛、全身倦怠感が急に現れる感染症です。A型やB型の場合、潜伏期は1～3日です。

咳やくしゃみ、会話等の際に口から発せられた飛沫とともに放出されたウイルスが鼻やのどの粘膜に付着したり、吸い込まれたりして感染します。また、感染者が咳やくしゃみを手で押さえた後や鼻水を手で拭いた後に、机やドアノブなどの共有物に触れ、その付着したウイルスに未感染者が手で触れ、その手で鼻や口に触れることによって感染します。

感染の仕方を学び、流行している感染症に対する適切な感染対策をしましょう。

## どうやって感染するの...？



### 3つの咳エチケット

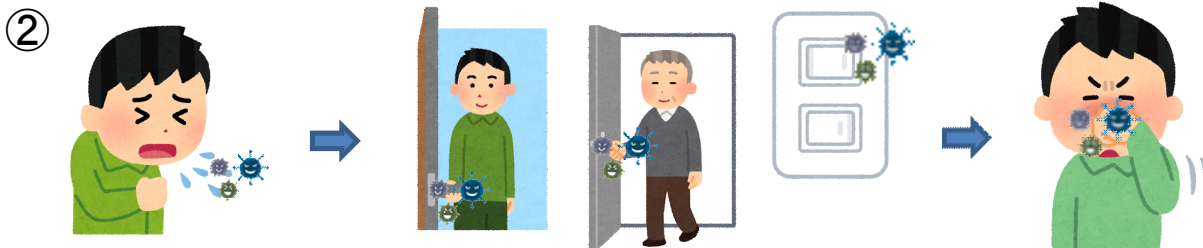
電車や職場、学校など  
人が集まる場所でやろう



マスクを着用する  
(口・鼻を覆う)    ティッシュ・ハンカチで  
口・鼻を覆う    袖で口・鼻を覆う



何もせずに  
咳やくしゃみをする    咳やくしゃみを  
手でおさえる



①感染者の咳やくしゃみなどで出た飛沫を吸い込む(飛沫感染)

②ウイルスに汚染されたところを手で触れ、その手で粘膜(口や鼻など)に触る(接触感染)

## 正しいマスクの着用



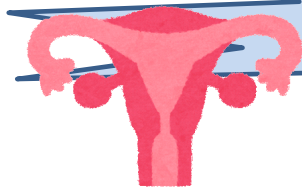
① 鼻と口の両方を  
確実に覆う

② ゴムひもを  
耳にかける

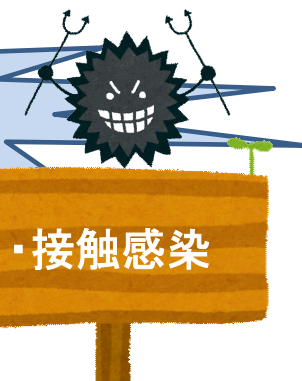
③ 隙間がないよう  
鼻まで覆う

学校保健安全法で、**出席停止期間**が定められています。  
インフルエンザの診断がついたら、  
学校や幼稚園・保育園に**速やかに報告**しましょう！





子宮頸がん予防ワクチンの接種は  
お済みですか？



・接触感染

## 子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)とは？

子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)とは、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスの感染を予防するワクチンです。ヒトパピローマウイルスは性的接触のある女性であれば50%以上が一生に一度は感染するとされている一般的なウイルスですが、一部の人ではがんになってしまいます。

現在、小学校6年生～高校1年生相当の女子を対象に定期接種(公費)が行われています。公費で接種可能なHPVワクチンは3種類あり、一定の間隔を空けて合計2回または3回接種します。どの種類を接種するかは医療機関にご相談ください。



## 平成9年度生まれ～平成18年度生まれの女性の方へ

HPVワクチンは平成25年度に定期接種となりましたが、接種後に広範囲な慢性の疼痛や運動障害を中心とする多様な症状が特異的に現れたことから、積極的な接種推奨を一時的に差し控えをしておりました。その後、ワクチンの安全性について特段の懸念がないことが確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると判断された事から、ワクチンの接種推奨の差し控えを終了しました。

また、その差し控えにより、接種機会を逃した方へのキャッチアップ(令和4年4月～令和7年3月の間)接種も実施されることになりました。

効果とリスクについて確認し、ご検討ください。

### ～対象者～

- ・平成9年度(1997年4月2日)生まれ～平成18年度(2007年4月1日)生まれの方
- ・過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない方

【HPVワクチン接種後の主な副反応】

発生頻度	2価ワクチン(サーバリックス®)	4価ワクチン(ガーダシル®)	9価ワクチン(シルガード®9)
50%以上	疼痛*、発赤*、腫脹*、疲労	疼痛*	疼痛*
10～50%未満	掻痒(かゆみ)、腹痛、筋痛、関節痛、頭痛など	紅斑*、腫脹*	腫脹*、紅斑*、頭痛
1～10%未満	じんましん、めまい、発熱など	頭痛、そう痒感*、発熱	浮動性めまい、悪心、下痢、そう痒感*、発熱、疲労、内出血*など
1%未満	知覚異常*、感覚鈍麻、全身の脱力	下痢、腹痛、四肢痛、筋骨格硬直、硬結*、出血*、不快感*、倦怠感など	嘔吐、腹痛、筋肉痛、関節痛、出血*、血腫*、倦怠感、硬結*など
頻度不明	四肢痛、失神、リンパ節症など	失神、嘔吐、関節痛、筋肉痛、疲労など	感覚鈍麻、失神、四肢痛など

サーバリックス®添付文書(第14版)、ガーダシル®添付文書(第2版)、シルガード®9添付文書(第1版)より改編

\*接種した部位の症状

※詳細は厚生労働省ホームページまたはお住まいの市町村へお問い合わせください。

## 子宮頸がんの現状

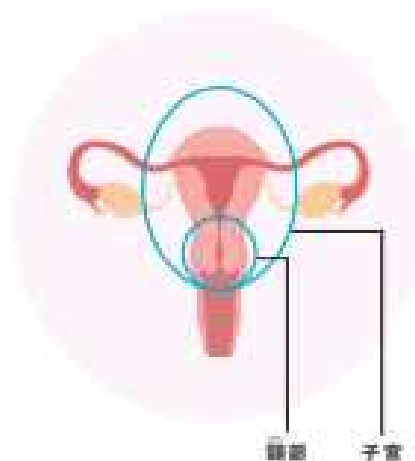
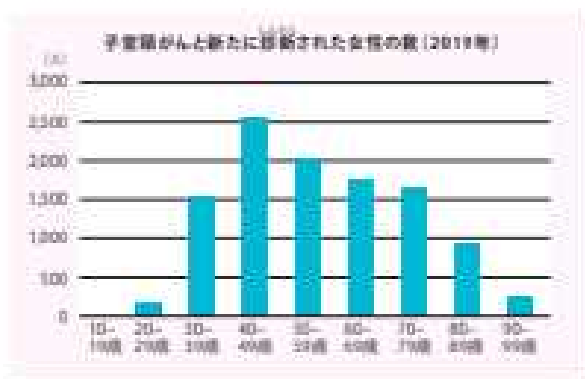
子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。

子宮頸がんは、若い世代の女性のがんの中で多くを占めるがんです。

日本では毎年、約1.1万人の女性がかかる病気です、さらに毎年、約2,900人の女性が亡くなっています。

患者さんは20歳代から増え始めて、

30歳代までにはがんの治療で子宮を失ってしまう(妊娠できなくなってしまう)人も、1年間に約1,000人います。



<一生のうち子宮頸がんになる人>

**1万人あたり132人**

つまりこれってどのくらい?

2クラスに1人くらい

1クラス約35人の女子クラスとして換算

<子宮頸がんで亡くなる人>

**1万人あたり34人**

10クラスに1人くらい

出典: 国立がん研究センター がん対策センター, 2019年がん登録統計に基づく登録報告書(注)、2020年登録報告書(注)、2021年人口動態統計の基礎と分析(注)

厚生労働省のホームページでは、  
HPVワクチンに関する情報をご案内しています。

厚労省 HPV



HPVワクチンに関するよくあるご質問(Q&A)については、こちらをご確認ください。



2024年2月改訂版

【平成9年度生まれ～平成19年度生まれ】までの女性へ

大切なお知らせ

HPVワクチンの接種を逃した方に  
接種の機会をご提供します



公費による接種は

2024年度末(2025年3月末)まで

接種は合計3回で、完了するまでに約6か月間かかるため、  
接種を希望する方は、お早めの接種をご検討ください。

このご案内は、既に接種を受けた方にも届くことがあります。  
接種を受けたかどうかは、母子健康手帳などでご確認ください。



咽頭結膜熱が引き続き警報レベルです！

・飛沫感染  
・接触感染

## 咽頭結膜熱(プール熱)とは

咽頭結膜熱とは、アデノウイルス(3型, 4型, 7型, 11型等)を原因病原体とする, 急性のウイルス感染症です。潜伏期は5~7日であり, 発熱, 咽頭炎(咽頭発赤, 咽頭痛), 結膜炎が三主症状です。1年を通して発生し, 昨年度においては川薩及び出水地区で咽頭結膜熱の警報が長く続きました。アルコールは効きませんので, しっかり石けんと流水で手洗いをしましょう。

### Q.咽頭結膜熱にならないためには...?

A.アルコールは効きにくいので, 流水と石けんによる手洗い, うがいを徹底しましょう。また, 感染者との密な接触(タオルの共有なども含む)を避けましょう。

### Q.咽頭結膜熱にかかったら...?

A.高熱が比較的長く(5日ほど)続きますが, ほとんどの場合, 自然に治ります。吐き気, 頭痛の強いときや咳が激しいときは早めに医療機関を受診しましょう。

### Q.学校や幼稚園には行っていいの...?

A.学校法で出席停止期間が定められています。主要症状(熱や喉の痛みなど)が消失した後2日を経過するまでですが, 病状により, 感染の恐れがないと認められた場合は例外です。学校や保育園, 幼稚園, 医療機関(かかりつけ医)にご相談ください。



### 『プール熱』の由来

プールでの接触やタオルの共用により感染することがあるため, この病名がつけられました。

※現在はタオル共用の減少等の理由より, プール利用における集団感染の報告は見られなくなっています。



全国的にも2023年と2024年における咽頭結膜熱の報告数の上昇が目立ちます！

← 定点あたり報告数(咽頭結膜熱・全国)  
(NIID国立感染症研究所HPより)

感染症対策へのご協力をおねがいします

# ！手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

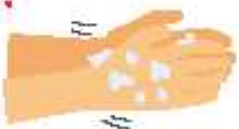
**外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前**などこまめに手を洗います。

## 正しい手の洗い方

手洗いの  
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

①



流水でよく手をゆらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

②



手の甲をのばすようにこすります。

③



指先・爪の溝を奥入りにこすります。

④



指の側を洗います。

⑤



親指と手のひらをねじり洗います。

⑥



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

首相官邸

厚生労働省

厚労省

検閲

